

## 第74回入学式 校長式辞

R4. 4. 8 (金)

暖かい春の日差しが降り注ぎ、木々が若葉を開く季節を迎えました。そうした今日の佳き日に、兵庫県立尼崎北高等学校第74回入学式を挙行できますことは、私たち教職員にとりまして、誠に大きな喜びであります。

まずは、ただいま入学を許可しました281名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、これから県立尼崎北高等学校の生徒として、高校生活を送ることになります。また、今日までお子様方を大切に育ててこられました保護者の皆様、お子様方のご入学を心からお祝い申し上げます。

さて、本校は、大正11年に設置された中外商業学校と琴浦女学校を前身とし、尼崎市立北高校を経て、昭和26年10月に兵庫県に移管され、兵庫県立尼崎北高等学校として設立されました。ここ尼崎の塚口の地で、卒業生や地域の皆さんなど、多くの方の支援を受けながら発展を続け、現在に至っています。昨年度には、創立100年という大きな節目を迎え、昨年10月に創立100周年記念式典が開かれました。

また、本校は、「自主、自律、愛情、協調」の校訓のもと、生徒の自主性を重んじた校風を伝統としています。生徒達が、学習はもちろんのこと、学校行事にも部活動にも、自主的・積極的に取り組んでいることが本校の魅力です。

このたび本校に入学するにあたって、皆さんに考えてほしいのは、自主性を重んじるということは、自由に何をしてもいいというのではなく、皆さん自身が考えて、その時、その場所で適切な行動ができるということです。そのためには、自分の行動に責任を持つことが求められます。これは、指示されたことを守って行動することより、はるかにレベルが高いことです。本校ではそうしたレベルが高いことを生徒の皆さんに求めています。是非、皆さんもそうした力を身に着けていってほしいと思います。

保護者の皆様にもお願いします。教職員一同、全力でお子様方の教育に取り組んでまいりますので、本校の教育方針をご理解いただくとともに、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、新型コロナはまだ終息が見えません。皆さんが入学後も教育活動に制限が出てくることもあるかもしれません。そうした中でも、新入生の皆さんが、学習にも学校行事にも部活動にも積極的に取り組み、本校で充実した3年間の高校生活を過ごすことができますことを心から祈念して、入学式の式辞といたします。

令和4年4月8日

兵庫県立尼崎北高等学校  
校長 中谷 安宏